



スローガン：あいさつと笑顔があふれる楽しい学校

○教育課題

- ・基礎基本の確実な定着と表現力の向上
- ・思いやりの心(相互理解)の育成
- ・体力向上と健康増進
- ・個に応じた合理的配慮の提供

【教育目標】

- よく考える子ども
- 思いやりのある子ども
- 根気強い子ども
- じょうぶな子ども

○教師の思い

- ・知徳体バランスのよい育ち
- ・体力と健康の自覚と向上
- ・自ら気づき、関わり合い、考える学び
- ・思いを生き生きと表現

【重点目標】

- 確かな学力を身につけ、進んで学ぶことができる (頭を鍛える)
- 相手の立場や気持ちを考えて行動できる (心を鍛える)
- 健康で、最後まであきらめずに行動できる (体を鍛える)

【目指す学校の姿】

- ◎子どもも教職員も夢や希望を持ち、生き生きと活動できる学校
- ◎子ども一人一人の学力や良さを認め、励まし、伸ばす学校
- ◎家庭・地域の期待に応え、次代を担う人材を育成する学校

〔頭を鍛える〕

- ◇一人一人に確かな学力を身につけます。
- ◎基礎基本を大切に「わかる・できる」授業づくりをします。
(振り返りの確保、ICT活用)
- 国語・算数を中心に学力の定着を図ります。
(全校計算・漢字大会、書く活動)
- ◎自分の考えや想いを表現できる力を伸ばします。
- 教師の授業力向上に努めます。
(互見授業、チェックシートの活用)
- 学校図書館の充実を図り、読書が好きな児童を育てます。
(学校司書の有効活用、読み聞かせ)
- 家庭学習の充実を図ります。
(家庭学習スタンダードの活用)

《評価内容》

- 授業がわかる児童
- 自分の考えや想いを表現できる児童
- 学力テスト
- 家庭学習を進んでする児童
- 月に一冊以上本を読む児童

〔心を鍛える〕

- ◇あたたかく、思いやりがあり、けじめのある学校・学級をつくります。
- ◎一人一人の自己肯定感を高め、認め合い、助け合う仲間づくりを努めます。
(縦割り活動・集会活動の工夫)
- 考え議論する道徳科学習を展開し、道徳的実践力を育成します。
(ゲストティーチャー活用、管理職参加)
- ◎ルールやマナーを守り、当たり前前することを当たり前にする児童を育てます。
(返事、あいさつ、無言清掃、等)
- いじめ見逃しゼロ、新たな不登校ゼロを目指します。

《評価内容》

- 「よい子の一日」達成度
- 学校が楽しい児童
- 縦割り班活動満足度
- いじめ見逃しゼロ、新たな不登校ゼロ

〔体を鍛える〕

- ◇健康・安全の充実を図り、健やかな心身を育みます。
- ◎進んで体を動かし、体力の向上に努めさせます。
(運動タイム、運動の日常化)
- 体育授業を充実させ、様々な動きに親しめるよう工夫します。
(運動身体づくりプログラム)
- ◎健康意識を高め、けがや病気の予防に努めさせます。
(危険予知力、感染症予防、食育推進)
- ICT機器を適切に使用する力を育てます。
(ICTサポーター・外部講師活用)
- 施設・設備の安全な保持に努めます。
(安全点検の完全実施、早期対応)

《評価内容》

- 新体力テスト
- けがや病気の前年度比
- むし歯治療率
- メディアに関する児童意識

特別支援教育の充実

- 交流及び共同学習の充実(共に学ぶよさの体得)
- 児童や保護者の思いに寄り添った教育相談
- 関係機関との連携、ケース会議の積極的開催
- 特別支援教育理解のための研修機会の確保
- 個別的教育支援計画・指導計画の作成と活用
- 組織的対応体制の構築



地域とともにある学校

- 地域人材・素材の積極的活用(公民館との連携)
- 学校評議員・SC・学校評価の効果的活用
- 学校だより・学年だより・学校HPの充実
- 保・幼・中との積極的な連携
- 安全指導と防災教育
- 図書ボランティアとの連携